

## 会 議 録

|     |   |
|-----|---|
| 会議名 | 令和6年度 松本市交通安全対策委員会  |
| 日 時 | 令和7年2月3日（月） 13時30分から15時00分まで  |
| 場 所 | 松本市役所 東庁舎4階 第2委員会室  |
| 次 第 | 1 開 会<br>2 あいさつ<br>3 正副会長の選出<br>4 会議事項<br>(1) 令和6年中における松本市内の交通事故発生状況<br>(2) 第11次松本市交通安全計画の目標と指標に対する令和6年度の推進状況<br>(3) 令和6年度の取組み状況<br>(4) マイナー一体化の導入について<br>(5) 自動車販売店協会交通指導員による短時間交通安全教室<br>5 閉会 |
| 資 料 | 1 次第<br>2 会議資料  |

|              |       |                                |                                   |
|--------------|-------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 出席者<br>(敬称略) | 【会 長】 | 浅野 尚志                          | 松本市町会連合会                          |
|              | 【副会長】 | 牛山 好子                          | 松本市交通安全協会                         |
|              | 【委 員】 | 三澤 洋一                          | 松本地区タクシー協議会                       |
|              |       | 細川 明彦                          | 松本地区ハイタク労働組合会議                    |
|              |       | 大内 清彦                          | 松本地区交通運輸労働組合協議会                   |
|              |       | 矢野 麻美                          | 松本市PTA連合会                         |
|              |       | 高山 里子                          | 松本市女性団体連絡協議会                      |
|              |       | 近田 唯永                          | 国土交通省関東地方整備局長野国道事務所               |
|              |       | 成澤 昭男                          | 中日本高速道路株式会社八王子支社<br>松本保全・サービスセンター |
|              |       | 柳澤 秀信                          | 長野県松本地域振興局                        |
|              | 【代理】  | 小柳 道照                          | 東日本旅客鉄道株式会社 長野支社                  |
|              |       | 上條 達哉                          | アルピコ交通株式会社                        |
|              |       | 前田 洋介                          | 長野県松本建設事務所                        |
|              | 【欠席】  | 椎名 祐二                          | 松本警察署                             |
|              |       | 澤地 雅弘                          | 一般社団法人松本青年会議所                     |
| 岩下 博明        |       | 全日通労働組合松本地域協議会                 |                                   |
| 羽石 智子        |       | 松本市保育園保護者会連盟                   |                                   |
|              | 石川 孝子 | 松本市高齢者クラブ連合会                   |                                   |
|              | 【事務局】 | 松本市 交通部 自転車推進課 公共交通課 交通ネットワーク課 |                                   |

## 会議事項

### 【武井自転車推進課長】

本日の司会進行を務めます、自転車推進課 課長の武井でございます。  
よろしくお願いいたします。

本日の進行は、お手元に配布してあります「会議次第」により進めます。

終了は概ね、午後3時を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

はじめに、田原交通部長からごあいさつを申し上げます。

### 【田原交通部長】

松本市交通部長の田原です。委員の皆さま方には、お忙しい中、松本市交通安全対策委員会に出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日、お集まりの委員の皆様方におかれましては、日ごろから、それぞれのお立場で、交通事故のない安全安心な街づくりのため、深いご理解と、多大なご協力をいただいておりますことに対しまして、厚く御礼申し上げます。

松本市では、平成10年に交通安全基本条例を制定し、交通安全基本計画に基づき、各種交通安全教室や通学路での街頭啓発活動や自転車のヘルメット購入補助事業といったソフト面だけでなく、ハード面としまして自転車の矢羽根マーク、歩行者のグリーンベルトなどの通行空間の確保だけでなく、交通渋滞の解消といった道路整備による交通環境の改善にも取り組んでいるところでございます。

昨年、令和6年の交通事故の発生状況につきましては、発生件数・負傷者数ともに減少、交通事故死者数については、過去20年以内で最少となりました。

しかし、残念ながら1名の方が亡くなっているということですので、死者0名を目指してさらなる取り組みが必要かと感じております。

本日お集まりの委員の皆さまには、安全対策を進めるにあたり、引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

本日は、令和3年度に策定された「第二次松本市交通安全計画」の目標に対する進捗状況をご報告いたします。

令和7年度は、同計画の最終年にあたります。時期交通安全計画の策定に向け、安全・安心な交通社会の実現に向けた貴重なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本委員会の活動が、安全で快適な生活環境の実現に寄与し続けることを願いつつ、今後とも、変わらぬお力添えをお願い申し上げ挨拶いたします。本日はよろしくお願いいたします。

### 【武井自転車推進課長】

それでは、ここで、新しい委員の皆様もいらっしゃいますので、松本市交通安全対策委員会の設置及び委員の委嘱について、事務局からご説明申し上げます。

### 【自転車推進課清水補佐】

それでは、松本市交通安全対策委員会の設置及び委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

本委員会は、交通安全の確保に関する施策等について総合的に検討するため松本市交通安全対策委員会を設置するという、松本市交通安全基本条例第12

条の規定に基づき、交通安全の確保に関する事項、良好な道路交通環境の確保に関する事項、その他交通安全の確保に関する施策を推進するために必要な事項を協議することとなっております。

委員は、知識経験者、交通に関する事業活動者、関係団体の役職員、関係機関の職員から市長が委嘱し、2年の任期でお願いをしております。

なお、委嘱期間中、選出団体・機関で役職を交代された場合は、条例第12条第4項の規定により、前任者の残任期間が任期となっておりますので本日お集まりの委員の皆様は、令和6年2月6日から令和8年2月5日までの2年間又は本日から令和8年2月5日の1年間が任期となっております。

新たに委嘱された方につきましては、お手元の委嘱状をもちまして委嘱とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

【武井自転車推進課長】

ここで、会議に入ります前に、会長、副会長についてお諮りいたします。

松本市交通安全条例第12条の規定により会長及び副会長を1名ずつ、委員の互選により選出することになっています。どなたかご推薦はありませんか。

(「事務局に、一任します」の声)： 椎名 委員)

ただいま、事務局一任とのご意見がございましたので、事務局案を説明いたします。

会長には松本市町会連合会副会長の 浅野 尚志 様

副会長には、松本交通安全協会副会長の 牛山 好子 様

をお願いしたいと思います。

皆さまよろしいでしょうか。(一呼吸おいて)

よろしければ、拍手でご承認をお願いいたします。(拍手)

ありがとうございます。

浅野会長、牛山副会長は、それぞれ会長・副会長席へご移動をお願いいたします。それでは浅野会長からごあいさつをお願いいたします。

【浅野会長】

会長を務めます、松本市町会連合会副会長の浅野尚志でございます。

会議に入ります前に、一言ごあいさつ申し上げます。

近年、松本市におきましては交通事故の発生件数が減少傾向にある一方で、高齢者の事故や歩行者・自転車利用者にかかわる事故が依然として多く発生するなど、交通環境は未だ厳しいと言わざるを得ない状況にあります。

本日は、お手元の会議次第にありますとおり、

「令和6年中における松本市内の交通事故発生状況」、「第11次松本市交通安全計画の目標と指標に対する令和6年度の推進状況」、「令和6年度の取り組み状況」、「マイナー一体化の導入について」について、議題となっております。

また、本日は、自動車販売店協会交通安全指導員による短時間交通安全教室も予定しています。

より安全で安心な交通社会が構築されるため、委員の皆さまから貴重なご意見を頂戴し、本会が実りのあるものになりますようお願い申しあげ、簡単ではありますが、あいさつといたします。

【武井自転車推進課長】

ありがとうございました。

それでは、会議に移りたいと思います。会議の進行を「浅野会長」にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

【浅野会長】

それでは、会議に入ります。

最初に、会議次第 (1) の「令和6年中における松本市内の交通事故発生状況」について、松本警察署椎名交通第二課長様、よろしくお願いします。

【椎名交通第二課長】

令和6年中の交通事故の発生状況について説明いたします。

生件数・死者数・負傷者数は、前年より減少しました。

令和5年は6件、令和6年は1件（松本署管内だと5～6件はありえる数値）1件は統計上（24時間以内）なので、30日以内に亡くなられた方もいる  
また、死亡事故の統計には、計上されてはいないが、松本市今井地籍のピクニック広場でも事故は起きている。

昨年の唯一の死亡事故は、高綱中学校東の交差点で起きた出会い頭事故です。

今年は、既に1月22日に信号機のない交差点で死亡事故が発生しています。

【浅野会長】

ありがとうございました。

椎名交通第二課長様に、お伺いしたいことはありますでしょうか。

質問がないようであれば、次にいかせていただきます。

続きまして、(2) の「第11次松本市交通安全計画の目標と指標に対する令和6年度の推進状況」について事務局から説明をお願いします。

【自転車推進課清水補佐】

それでは、(2) の「第11次松本市交通安全計画の目標と指標に対する令和6年度の推進状況」についてお手元の資料2に基づいてご説明いたします。なお、第11次松本市交通安全計画の13ページ以降に本計画の目標を定めてありますので、参考にご覧ください。

資料2につきましては、目標と指標の推進状況になります。

第11次長野県交通安全計画では、令和7年までに県内の年間の交通事故死者数45人以下、重傷者数500人以下にすることを目標としました。

そこで松本市では、県内全域での交通事故死者数・重傷者数に対する過去5年の松本市の交通事故死者数、重傷者数の構成率が死者数が、平均5パーセント、重傷者数が12パーセントであったことから、本市の目標を「死者数3人以下、重傷者数60人以下」としました。

令和6年の松本市内の交通事故死者数は1人、交通事故重傷者数は91人であり、交通事故死者数は目標を達成したものの、重傷者数はプラス31人の大幅増となっております。

2ページ下にあります表は、第11次松本市交通安全計画で掲げた高齢者、自転車、子供、歩行者に対する目標に対する結果となっております。

こちらも子供の死傷者数以外は、全てプラスとなっております。

この4つの目標に対する平成23年からの推移が4ページ、5ページのグラフとなっております。

このうち、自転車関連事故の推移で見ますと、平成23年から平成28年にかけて重傷者数は、全体的に減少傾向にありましたが、平成29年に一時的な増加が見られ、その後、令和4年には8人と最も少ない数値を記録しましたが、令和5年以降は再び増加傾向にあり、令和6年には20人と増加しています。

資料3ページの表が目標に対する実施状況となります。

道路対策等のハード面や交通安全教室といったソフト面での交通安全対策ですが、予算や他事業との兼ね合い等もあります。表のとおり、概ね計画通り推進されています。

以上が「第11次松本市交通安全計画の目標と指標に対する令和6年度の推進状況」となります。

**【浅野会長】**

それでは、何かご意見がありましたら、お願いいたします。

ないようであれば、事務局から(3)の「令和6年度の取組み状況」について説明をお願いします。

**【自転車推進課倉科補佐】**

お手元の資料3に基づき説明いたします。

第11次松本市交通安全計画の19ページ以降に講ずる施策を定めてありますので、それに基づいた取組み状況となりますので参考に御覧ください。

なお、担当毎にご説明いたしますので、説明中交代しながらの説明とさせていただきます。

道路整備による交通環境改善の推進するため、快適で歩きやすい歩行空間を確保するため、波打ち歩道の改修、側溝の蓋掛け等の路肩整備を中心に、道路環境の整備を進めています。また交通安全施設の整備状況は、会議資料のとおりです。波打ち歩道の改修及び交差点改良、路肩整備状況について、資料に数字は載せていませんが、年度末に数値が確定する予定です。

**【公共交通課岡田補佐】**

総合交通戦略に基づき、歩行者、自転車、公共交通を優先とする交通体系の実現に向けて、各施策を推進しました。

路線バスを社会インフラと位置づけ、将来にわたり市民の足を確保するため、令和5年4月から公設民営「ぐるっとまつもとバス」の運行を開始しました。官民の役割分担を明確にし、市が運行資金を担保しながら、重要な3要素である、ルート、運行本数、運賃水準を設定し、官民共創による持続可能な路線バスの運行に取り組んでいます。アンケート結果や、利用者からの意見などを踏まえ、令和5年度は11月と3月にダイヤ改正を行い、利便性の向上や利用者拡大を進めてきました。

また、地域内移動を目的として、現在、寿エリア及び梓川地区で実証運行を行っているAIを活用したオンデマンド交通「のるーと松本」は、令和7年度から本格運行を開始する予定です。

加えて、交通空白地域において、交通弱者の足を確保する取組みとして、地域住民が主体となって行っているボランティア輸送等に対し、自動車保険の保険料の負担や、高齢者等の乗合タクシー利用を支援するため、令和6年度に新

たな補助金を創設しました。

小学校2・3年生を対象に公共交通利用の啓発や、学習を目的としたバス・電車の乗り方教室を実施しています。令和6年度は12校で21クラス863人に対して実施しました。

【交通ネットワーク課奥原補佐】

公共交通のシームレスな乗換えの実現等、松本駅における交通ターミナル機能の強化を進めています。

その一環として、松本駅お城口広場における路線バス乗降場の再配置を行い、3月16日から、松本駅お城口広場と松本バスターミナル発便の内、約65%（平日）が松本駅お城口広場から乗車できるようになりました。

バスをより使いやすくするため、令和4年4月から一部の路線で実証実験を行っていたQRコードによる交通キャッシュレス決済について、令和5年11月からすべての路線での本格運用を開始、令和6年2月からは、クレジットタッチ決済を導入、令和6年11月にはスマホによるタッチ決済が可能となる機能のバージョンアップを行い、観光客も含めた路線バス利用の利便性を高めてきました。

さらに、交通系ICカード（地域連携ICカード）の導入に向け、令和6年10月にJR東日本及びアルピコ交通と基本合意を締結し、令和8年春のサービス開始に向け、準備を進めています。

渋滞調査結果からアンケート意見数の多かった26か所の渋滞交差点で、平日朝・夕の効果的な渋滞対策を検討しています。

現在、計画中または事業中の道路整備事業については、各道路管理者と連携し、早期着手、早期完了を推進します。信号サイクルの調整や信号機の運用等については、引き続き、警察と対応を検討します。また、公共交通及び自転車の利用促進、時差出勤・テレワークなど車両総量抑制への取組みも渋滞緩和に効果的であるため、R6.10月に市内企業と協力して実施した通勤時間帯における交通量分散の取組結果を市民に周知します。

自動車の通行を抑制し、歩行者が安心して歩ける空間の創出を図るため、地元組織と連携し、中町通りでは、R6.5月～R7.3月に全8回のトランジットモール（路線バス及び緊急車両のみ通行可能な歩行者天国）を実施しています。また、公園通り及び新伊勢町通りでは、R6.5月～10月に全14回の歩行者天国を実施し、松本神社西側市道ではR6.9月及び11月に全2回のトランジットモールを実施しました。

今後も、地元組織との連携により、恒常的な実施を目指して取り組めます。

【自転車推進課倉科補佐】

自転車通行空間の整備についてご説明します。

令和3年9月に策定した自転車活用推進計画を推進する中で自転車通行空間のネットワーク計画に基づく「松本市自転車通行空間整備ガイドライン」を作これらの計画により、令和4年度から矢羽根マーク設置工事を実施し、自転車利用促進に取り組んでいます。

観光サイクリングルート of の整備については、令和3年4月に設定された観光スポットを巡るサイクリングルートの1つである絶景ルート（全長約30

km) について、視覚的にルートがわかるように整備しました。

令和5年7月に、松本駅前を中心市街地において、市が保有する未利用地を活用し、小規模自転車駐車を1か所整備しました。

松本駅周辺放置整理区域内及び市営自転車駐車場内の放置自転車等について適正な駐車啓発活動を継続的に実施したことで、放置自転車等の撤去台数が減少しています。

#### 【自転車推進課清水補佐】

続きまして、交通安全教育関係の取り組みについてご説明させていただきます。第11次松本市交通安全計画では28ページ、会議資料では10ページとなっております。

資料中段の表が、過去5年間の交通安全教室の実施状況となります。

令和2年は新型コロナウイルスの流行に伴い参加人数が大幅に減少しましたが、ここ数年徐々に開催希望は増えてきましたが、コロナ前の状況には戻っていません。

本市では、近年減少傾向にある市内の交通事故の中で、依然として自転車が関係する交通事故は、全交通事故のうち約2割を占めており、特に松本市は県平均と比較して約1.6倍の自転車事故が発生しています。

また、自転車事故のうち、約4割が高校生をはじめとした学生が関係している事故であり、その事故の多くが交差点における出会い頭事故など、自転車側のルール違反や、間違った運転が約6割をしめています。

そのため、松本市では、幼児、小学生、高校生、高齢者と段階的かつ体系的、効果的な交通安全教育を推進しています。

各年代に対する交通安全教育の推進状況につきましては、資料のとおりとなっております。

交通安全教育全体で考えますと、概ね当初の計画通り進んではおりますが、一部、今後の交通安全教育について、検討が必要な部分もあります。

例を挙げますと資料3ページ記載の交通安全教室参加人数です。

令和2年に設定した目標値18,758人に対し、令和6年中の実績が11,518人と目標値の60%にとどまっております

これは、単純に園児が減少してきているからといった問題だけでなく、オンラインでの教育や情報提供が増えたことにより、従来の対面式の教室に参加する方が年々減ってきていることが要因として挙げられます。

これを踏まえ、来年度及び第12次松本市交通安全計画では、参加者のニーズに応じたプログラムの見直しや、広報活動の強化をしていきたいと考えています。

交通安全関係の取り組み状況については以上となります。

#### 【浅野会長】

それでは、松本市の取組みについて改善点やご意見がありましたら、お願いいたします。

ないようでしたら、私から1点、幅員が狭い用水路のある通学路に蓋をして欲しいが蓋はかけられないのか

#### 【自転車推進課倉科補佐】

幅員が4 m未満だと緊急車両が通れないので設置する。

いずれにしても土地改良区の許可は必要になる。

問い合わせがあれば、毎回土地改良区に確認している。

【浅野会長】

それでは、次に、(4)の「マイナー一体化の導入」について事務局から説明をお願いします。

【自転車推進課清水補佐】

運転免許証とマイナンバーカード一体化について、ご説明いたします。

マイナンバーカードと運転免許証の一体化に関する、道路交通法の一部を改正する法律が令和7年3月24日に施行されます。

時間の都合上、主な概要のみお話しします。

- ・ 3月24日以降、新規免許取得時のほか、免許更新時等にいつでも申請により一体化を行うことが可能になりました。
- ・ 一体化する場合、「マイナ免許証のみを保有」「マイナ免許証と運転免許証の双方を保有」のどちらかを選択することができます。
- ・ 一体化することで、今まで住所や氏名の変更時に市町村役場と警察への届け出をしていたのが市町村役場への届け出だけで済みます。
- ・ 今まで特定の違反をした場合に、警察が免許証を保管することがありましたが、マイナー一体化後は、免許証の保管が廃止されます。
- ・ マイナー一体化したマイナ免許証とマイナンバーカードの外見は全く一緒です。
- ・ 一体化した場合、講習がオンラインで受講できるようになります。
- ・ 受講後、警察署等で適正検査や写真撮影をします

大まかな制度は以上です。

【浅野会長】

更新時以外でも手続きはできるのですか

【椎名交通第二課長】

更新時でなくても手続きは可能です。

【牛山委員】

手数料に変更はありますか

【椎名交通第二課長】

マイナー一体化にすると更新時の手数料等、安くなっています。

【浅野会長】

ありがとうございました。最後に(5)「自動車販売店協会光津安全指導員による短時間交通安全教室」に入ります。

～自動車販売店協会による交通安全教室～（約20分間）

【浅野会長】

ありがとうございました。本日の会議全体を通じて何かご意見・ご質問があればお願いいたします。

【高山委員】

アシスト自転車に乗っているが、自転車にもウインカーのようなものがあればいいと思う。

【椎名交通第二課長】

手信号による表現はあるが、片手運転で危険となってしまう場合もあるので、目視で安全確認を行っていただくことを推奨している。

【椎名交通第二課長】

自転車のヘルメットについて、長野県の着用率が上がってきているが、電車通学の高校生が駅から自転車に乗っていく際、ヘルメット置き場がないため、着用率が伸び悩んでいる。駅構内若しくは駐輪場にロッカーを用意してみてもいいかが

【武井自転車推進課長】

趣旨は了解しました。

着用率が上がるように移動に便利な袋を配布するなど、多角的な方向から解決策を検討していきたい。

【浅野会長】

他に無いようでしたら、本日の会議事項は以上となります。

終わりに、委員の皆さまにおかれましては、それぞれのお立場で、これまで以上に、ますます、交通安全にお取り組みいただくことをお願い申しあげ、座長の任をおります。ご協力ありがとうございました。

【武井自転車推進課長】

ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、令和6年度松本市交通安全対策委員会を閉会といたします。本日は、誠にありがとうございました。

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|